



男性蜂蜜を食べ中毒 香港初！

香港苹果日報 hk.apple.nextmedia.com 2013-08-03 来源：

【本報訊】不明なハチミツは飲食するな！ 一名の 48 歳男性が外地の友人から送られてきたハチミツを食用後に急性中毒になった。その間、胸痛や腹痛、眩暈、視力低下、酷い低血圧を呈したが、治療の後、徐々に回復しており、病院側はその尿液と服用したハチミツ内からグラヤノトキシンを検出、香港初の狂蜜病中毒と確定診断した。患者の処置に当たった医師は、狂蜜病中毒はトルコの黒海周辺地区では大変流行しており、市民にはこの地域からのハチミツを服用することを控えるようにと指摘している。

ハイリスク地区のハチミツを買うなかれ

『香港医学雑誌』の最新号では香港初のハチミツ食用によりグラヤノトキシン中毒の症例報告がされた。48 歳の男性には、ヒマラヤの友人からハチミツが送られてきたが、その後四度にわたり食べていたが、最初の三回は指示に基づき 3~5 ミリリットルを服用したが何も問題はなかった；最後の一回は、昨年 6 月に 30 ミリリットルを服用し、その約一時間後に、眩暈や胸痛、発汗、嘔吐、視力低下が現れ病院に移送されて治療を受けた。病院でその後男性の尿液サンプルと服用したハチミツの中からグラヤノトキシンを検出し、狂蜜病中毒と証明された。患者はアトロピン投与による治療並びに細やかな観察を経て徐々に回復し二日後には退院している。

<http://hk.apple.nextmedia.com/news/art/20130803/18362148>

..... 以下は中国語原文

男子服蜜糖中毒 港首宗

香港苹果日報 hk.apple.nextmedia.com 2013-08-03 来源：

【本報訊】不明蜜糖勿亂喝！一名 48 歲男子服用外地友人送贈的蜜糖後急性中毒，其間胸痛、腹痛、頭暈、視力模糊和嚴重低血壓，經治療後逐漸康復，院方從其尿液和曾服用的蜂蜜內驗出椴木毒素 (grayanotoxin)，確診為全港首宗狂蜜病中毒。處理有關個案的醫生指，狂蜜病中毒在土耳其附近黑海周圍的地區很流行，呼籲市民盡量避免服用來自這些地區的蜂蜜。

勿購高風險地區蜂蜜

最新一期《香港醫學雜誌》報告本港首宗因食用蜂蜜出現椴木毒素中毒的病例，病者為 48 歲男子，獲居於喜馬拉雅山的友人送贈蜜糖，其後曾四度服用，首三次按指示服用 3 至 5 毫升，未有感到不適；最後一次、去年 6 月服用了 30 毫升，約一小時後出現嚴重頭暈、胸痛、出汗、嘔吐、視力模糊，被送往醫院治理。院方其後在男子的尿液樣本和曾服用的蜜糖內找到椴木毒素，證實是狂蜜病中毒。病人接受過阿托品 (atropine) 治療並經密切監察後逐漸康復，兩日後出院。

報告指，椴木毒素存在於月桂、馬醉木、絆足花等杜鵑花科植物，在土耳其附近黑海周圍地區的蜜蜂，因在杜鵑花科植物間採蜜，故當地狂蜜病中毒很流行。瑪嘉烈醫院毒理學參考化驗室副顧問醫生陳栢林，相信有毒蜜糖在港並不常見，呼籲市民不要購買在高風險地方，例如土耳其、黑海一帶生產的蜂蜜，並選擇非產自單一花種的蜜糖，「蜜蜂如果係採唔同花嘅蜜，有毒素嘅機會亦都細啲」。

陳又指，狂蜜病一般在三小時內病發，若市民服用蜜糖後出現頭暈、心跳緩慢等症狀，應盡快到醫院求醫。